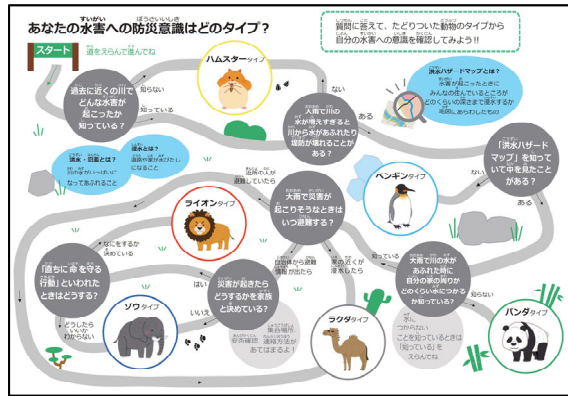


○防災アニマル診断と災害・避難カードの使い方

①防災アニマル診断の実施



②【表紙】自分の動物タイプに○をつける

表面

防災に関心はなくても「関係」はあるんです

さんの
災害・避難カード

わたしは

自分のタイプに○をつけよう！

タイプ！

わたしが住んでいるところ 市・町・村

名 姓

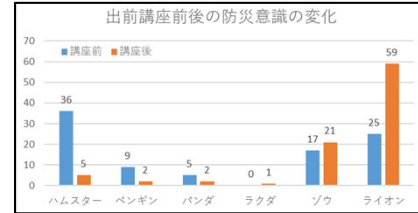
国土交通省 中部地方整備局 木曽川上流河川事務所

⑦【表紙】名前・住所を記載する

④【裏面】家族、友人、地域の人との意見交換

防災教育で使用する場合

授業前後に防災アニマル診断を実施することで児童の授業の理解度を把握することができます。



⑤再度、防災アニマル診断の実施

⑥【裏面】学んだ後の自分の動物タイプに○をつける

裏面

だったらどうするか
家族・友達・地域の人みんなで、災害・避難カードについて話し合おう

もしも道路が流れなかったら…

もしも夜に避難することになったら…

もしも

だったら…

もう1回、動物タイプ診断をやってみよう！

勉強した後わたしは

自分のタイプに○をつけよう！

タイプ！

③【中面】災害・避難カードを作成する

中面

洪水ハザードマップで確認しよう

1. 家がある場所を確認しよう (QRコードで確認)

2. 家が置けないか確認しよう (QRコードで確認)

3. 家が水につかり続ける時間に●をつけよう (QRコードで確認)

4. 避難先(水がない所)を3つ考えよう (避難先を3つ記入)

5. 準備するものを考えよう (準備するものを3つ記入)

6. 避難する場所を確認しよう (避難場所を確認)

7. 文字をなぞって避難情報を知ろう

高齢者等避難 避難指示

大雨のときに自分と家族にできることを考えてみよう！

1(雨) 2(雨) 3(雨) 4(雨) 5(雨)

大雨のときに自分と家族にできることを考えてみよう！

家族で話し合ってみよう！
できたら書き留めよう！
はてさてどうしよう！